

北千葉道路建設事業における 環境影響評価とヨシ原造成について

平成26年 8月27日

千葉県北千葉道路建設事務所

北千葉道路計画の概要

北千葉道路 約L=43km



北千葉道路(印西～成田)について



北千葉道路ニュースVol.2より抜粋

路線名 : 一般国道464号 北千葉道路
延長 : 約13.5km(内、鉄道との一体整備区間 延長約10.0km)
車線数 : 4車線

環境影響評価(環境アセスメント)について

環境影響評価(環境アセスメント)とは・・・

環境に大きな影響を及ぼすおそれのある事業を実施する事業者が、その事業の実施に伴って生ずる環境への影響について事前に調査・予測・評価するとともに環境保全措置の検討を行い、住民や行政機関などの意見も踏まえた上で、事業実施の際に環境の保全への適正な配慮を行うための仕組みです。(千葉県HPより)

北千葉道路建設事業 環境影響評価手続経緯

- | | |
|--------------|------------------------|
| ■ 方法書の公告・縦覧 | 平成14年08月02日～平成14年9月2日 |
| ■ 現地調査 | 平成14年12月～平成16年8月 |
| ■ 準備書公告・縦覧 | 平成16年12月01日～平成17年1月4日 |
| ■ 住民意見等の提出 | 平成16年12月01日～平成17年1月18日 |
| ■ 委員会答申 | 平成17年06月17日 |
| ■ 知事意見 | 平成17年06月24日 |
| ■ 国交省送付 | 平成17年08月04日(関東整備局長あて) |
| ■ 国交省意見 | 平成17年11月01日(関東整備局長発) |
| ■ 評価書補正国交省送付 | 平成17年11月21日(関東整備局長あて) |
| ■ 評価書補正公告・縦覧 | 平成17年12月01日～平成18年1月4日 |

北千葉道路建設事業における環境保全措置

動物・生態系

① 哺乳類、両生類及び爬虫類に関する措置

- ・盛土・切土部における、動物の轢殺（ロードキル）防止のための、小動物侵入防止柵の設置。
- ・側溝内に落下した小型哺乳類、両生類及び爬虫類が脱出するためのスロープの設置。
- ・哺乳類の移動経路を確保し、生息域の分断の影響を低減するためのボックスカルバートの設置。

② オオタカに関する措置

- ・改変された環境に適応できるように、土地の改変を徐々に行う。（コンディショニング）

③ サシバに関する措置

- ・谷戸の中央部に止まり場となる杭の設置。
- ・改変された環境に適応できるように、土地の改変を徐々に行う。（コンディショニング）

④ 注目すべき生息地に関する措置／オオヨシキリ、セッカ、ツバメに対する措置

- ・湿地性希少鳥類の生息場所として、専門家の意見を踏まえてヨシ原を造成する。

⑤ サンカノゴイに関する措置

- ・騒音による影響の低減を図るためのコンクリート高欄の設置。

⑥ 照明による誘引の回避措置

- ・昆虫の誘引低減のため、道路外に光が漏れないよう照明に遮光板を設置。
- ・昆虫の誘引低減のため、昆虫類の誘因性が低い照明を使用。

植物

- ・地域個体群に与える影響を最小限に抑えるため、改変区域に生息する重要種を移植。

ヨシ原の造成の経緯について

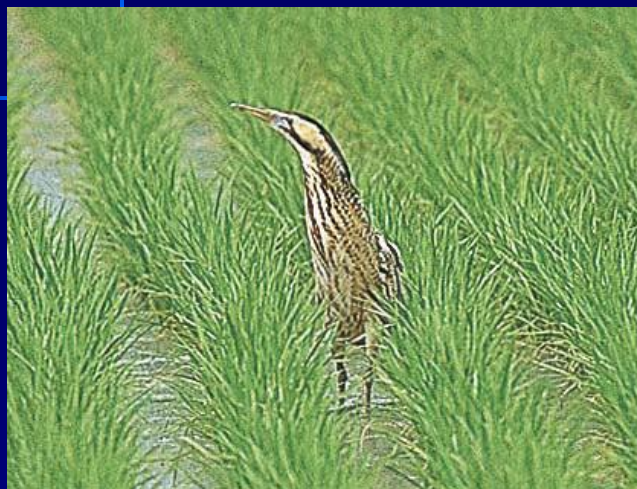
北千葉道路及び成田新高速鉄道事業は、千葉県立自然公園の特別地域に指定されている北印旛沼を橋りょうで通過する計画としており、同事業の環境影響評価において、**周辺に生息する湿地性希少鳥類(サンカノゴイ)の生息地の一部が、生息環境として適さなくなるおそれがあると予測**されました。

これら鳥類への環境影響の程度を回避・低減する策が困難だったため、**代償措置として、印旛沼周辺に湿地性鳥類の新しい生息環境となるヨシ原を造成**するに至ったものです。

ヨシ原造成全体図



湿地性希少鳥類について(1)



サンカノゴイ(コウノトリ目サギ科)

- **環境省レッドデータブック: 絶滅危惧 I B類**
近い将来における野生での絶滅の可能性が高い。
- **千葉県レッドデータブック: A最重要保護生物**
個体数が極めて少なく、このカテゴリーに該当する種の個体数を減少させる影響及び要因は最大限の努力をもって軽減または排除する必要がある。
- 北海道と本州中部の湿性の草原やヨシ原で繁殖する大型のサギ。
- 分布は局所的で、個体数も少ない。
- 魚類、甲殻類、昆虫類、両生類等を食べ、5～8月頃、ヨシ原の地上に巣をつくる。
- 生息地は、広いヨシ原や湿性草原で、繁殖にはとくに静かな環境が必要とされる。
- 北印旛沼は、国内でも貴重なサンカノゴイの生息地となっている。
- オスは、ウシガエルのような声で鳴く。

湿地性希少鳥類について(2)



オオセッカ(スズメ目ウグイス科)

- 環境省RD:絶滅危惧 I B類
- 千葉県RD:A最重要保護生物



チュウヒ(タカ目タカ科)

- 環境省RD:絶滅危惧 I B類
- 千葉県RD:A最重要保護生物



ヨシゴイ(コウノトリ目サギ科)

- 環境省RD:準絶滅危惧
- 千葉県RD:B重要保護生物



コジュリン(スズメ目ホオジロ科)

- 環境省RD:絶滅危惧 II 類
- 千葉県RD:A最重要保護生物



ヒクイナ(ツル目クイナ科)

- 環境省RD:準絶滅危惧
- 千葉県RD:A最重要保護生物

ヨシ原造成状況写真・北須賀工区(1)



1. 松杭搬入



2. 松杭打設



3. 松杭設置完了



4. 柵板設置①



5. 柵板設置②



6. 板柵設置完了

ヨシ原造成状況写真・北須賀工区(2)



7. バックホウ浚渫



8. 土運船



9. 土運船えい航



10. バックホウ盛土①



11. バックホウ盛土②



12. ヨシ植栽完了

ヨシ原造成状況写真・大竹工区(1)



1. 着工前



2. 除草工



3. 除草完了



4. 根ふるい分け



5. 土砂掘削



6. 松杭打設

ヨシ原造成状況写真・大竹工区(2)



7. 吸出し防止材設置



8. 割栗石設置



9. 地盤改良工(池底)



10. ヨシ植栽



11. ヨシ植栽体験イベント

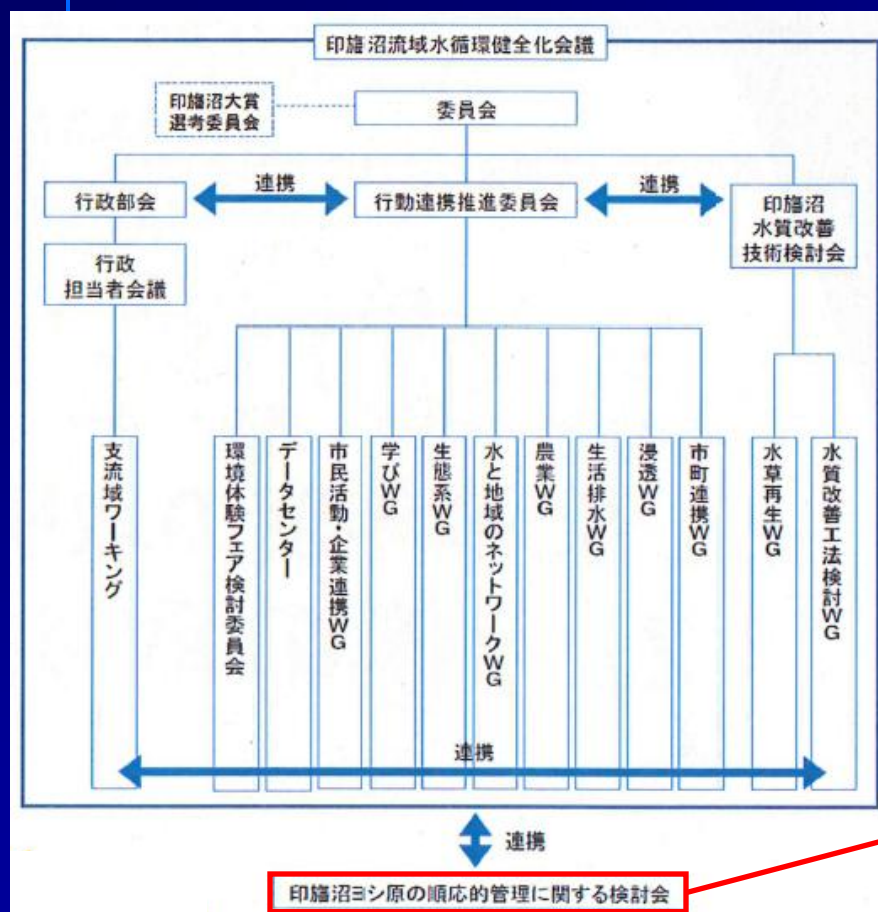


12. 造成工事完成

「印旛沼ヨシ原の順応的管理に関する検討会」

環境影響評価書への国土交通省関東地方整備局長意見

代償措置としてのヨシ原の造成については、…専門家の指導・助言を得ながら
…措置を講じること。



印旛沼ヨシ原の順応的管理に関する検討会(H19.11.13～)

【委員】

- ・堀田 和弘（座長）
（千葉敬愛短期大学 元学長）
- ・大場 達之（植物）
（千葉県立中央博物館 元副館長）
- ・永田 尚志（鳥類）
（新潟大学 朱鷺・自然再生学センター 准教授）

【事務局】

- ・千葉県県土整備部道路整備課
- ・成田高速鉄道アクセス(株)
- ・千葉県北千葉道路建設事務所

【オブザーバー】

- ・千葉県県土整備部河川環境課
- ・千葉県印旛土木事務所
- ・千葉県成田土木事務所

「印旛沼ヨシ原の順応的管理に関する検討会」 の開催状況

・第1回	平成19年11月13日
・第2回	平成20年2月7日
・第3回	平成20年6月22日
・第4回	平成20年8月26日
・第5回	平成20年12月1日
・第6回	平成21年2月16日
・第7回	平成21年6月23日
・第8回	平成21年11月16日
・第9回	平成22年3月8日
・第10回	平成22年6月21日
・第11回	平成22年11月15日
・第12回	平成23年6月27日
・第13回	平成23年10月3日
・第14回	平成24年2月27日
・第15回	平成24年7月24日
・第16回	平成24年11月20日
・第17回	平成25年2月19日
・第18回	平成25年7月30日
・第19回	平成25年11月19日
・第20回	平成26年2月25日
・第21回	平成26年7月16日



大竹工区現地視察状況(第19回)



検討会開催状況(第18回)

北須賀工区・ヨシの生育状況(平成2009年度～平成2014年度)

2009 年 7 月撮影



2011 年 8 月撮影



2013 年 6 月撮影

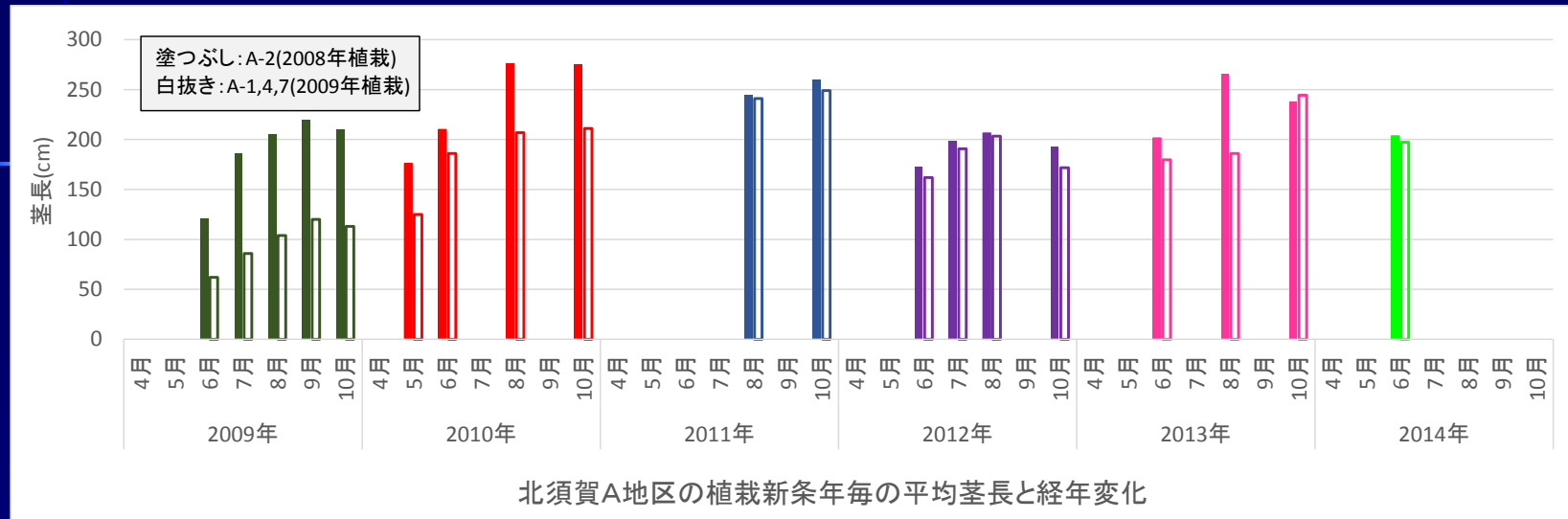


2014 年 6 月撮影

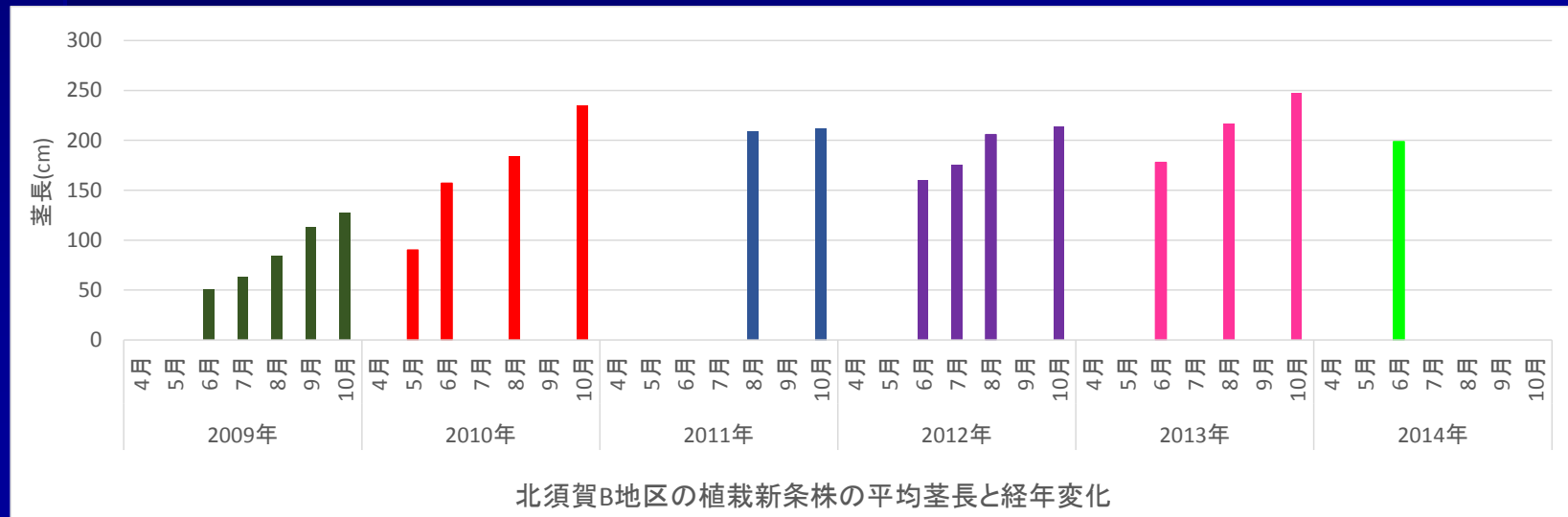


北須賀工区・ヨシの生育状況(2009年度～2014年度(6月))

A地区

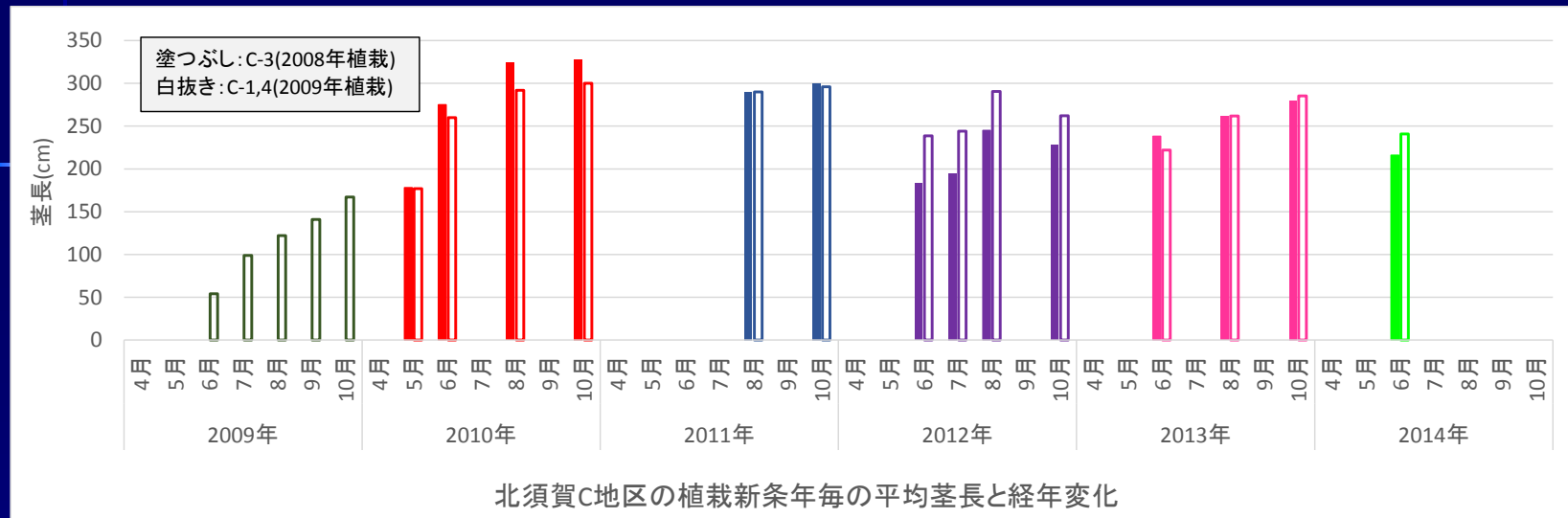


B地区

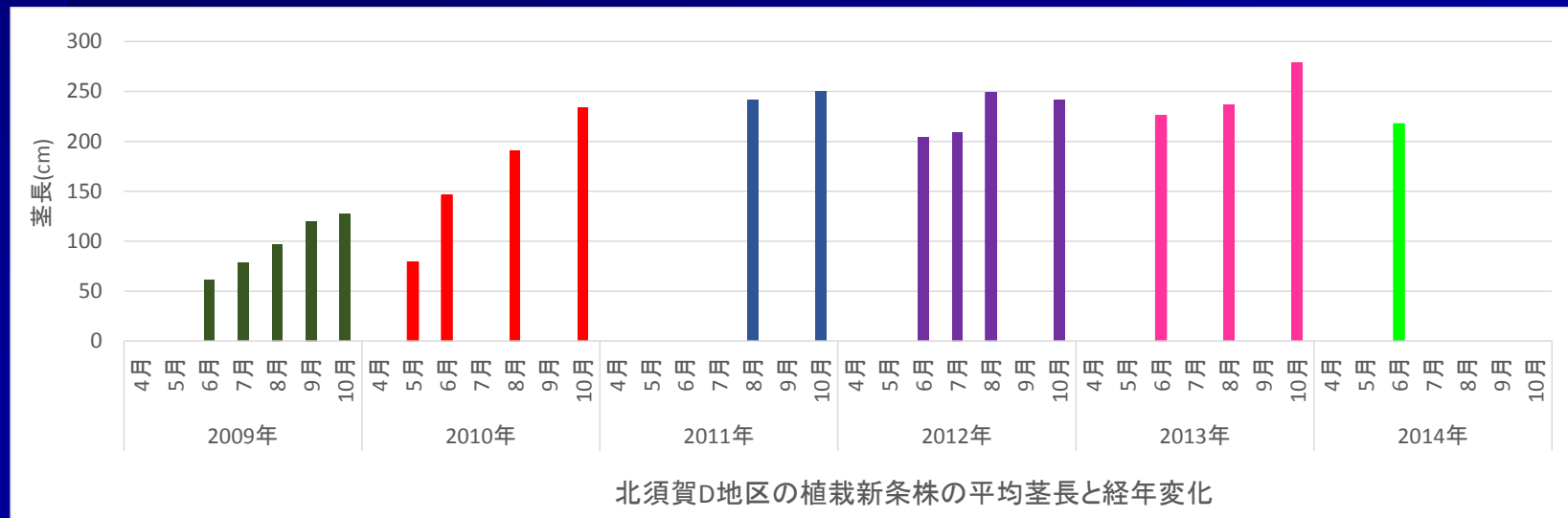


北須賀工区・ヨシの生育状況(2009年度～2014年度(6月))

C地区



D地区



大竹工区・ヨシの生育状況(平成2009年度～平成2014年度)

2009 年 7 月撮影



2011 年 6 月撮影



2013 年 6 月撮影



2014 年 6 月撮影



2～3工区付近



2～3工区付近



2～3工区付近



2～3工区付近



1工区



1工区



1工区

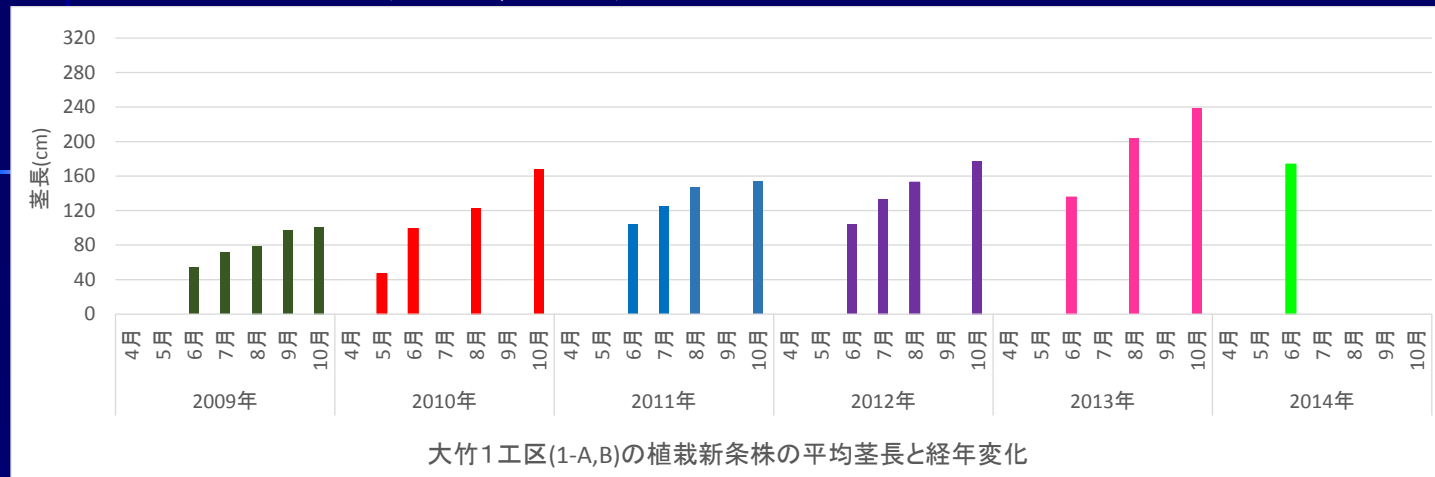


1工区

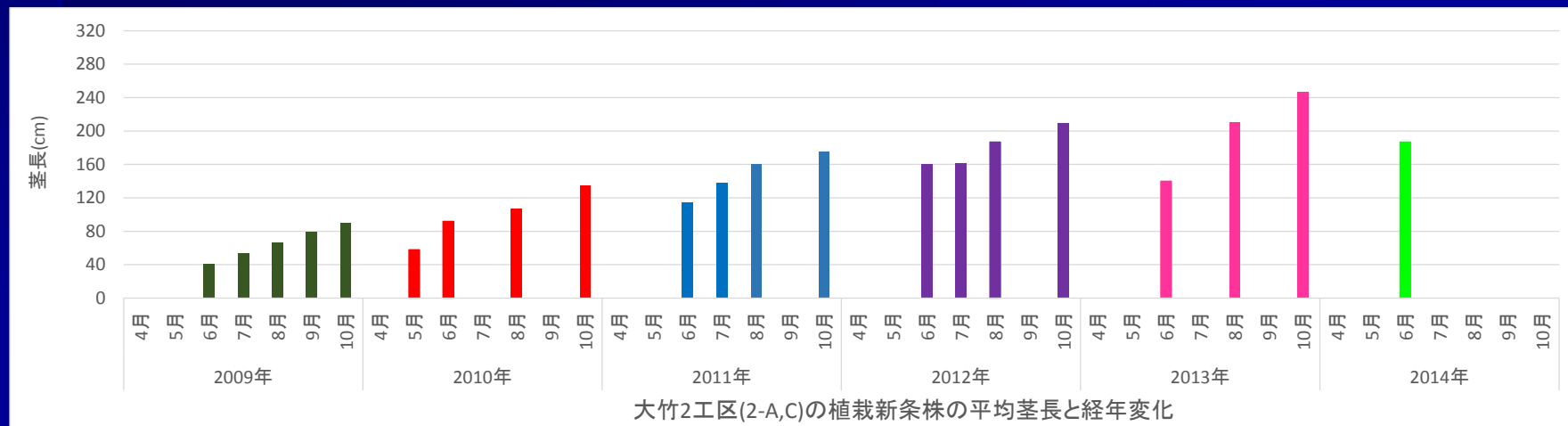


大竹工区 ヨシの生育状況(2009年度～2014年度(6月))

1工区 Y.P+2.0m(1-A、1-B)

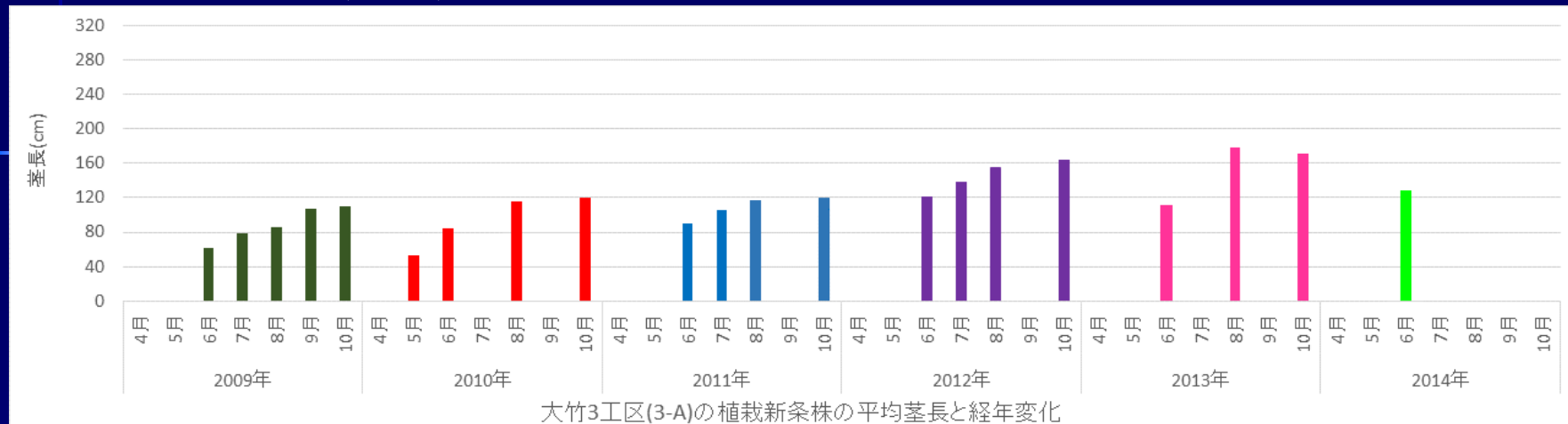


2工区 Y.P+1.8m(2-A)、Y.P+1.4m(2-C)

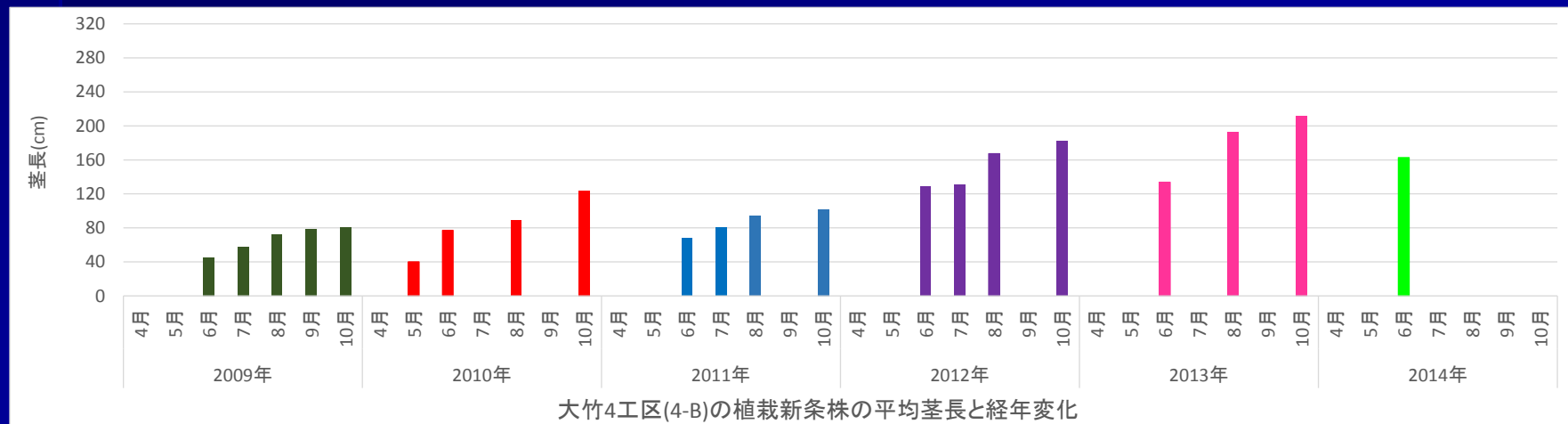


大竹工区 ヨシの生育状況(2009年度～2014年度(6月))

3工区 Y.P+1.4m(3-A)



4工区 Y.P+1.3m(4-B)



魚類・甲殻類／両生類調査結果(1)(平成25年度)



モツゴ



クロメダカ



ドジョウ



タモロコ



ブルーギル



トウキョウダルマガエル

魚類・甲殻類／両生類調査結果(2)(平成25年度)



ヌマチチブ



ツチフキ



テナガエビ



スジエビ



アメリカザリガニ



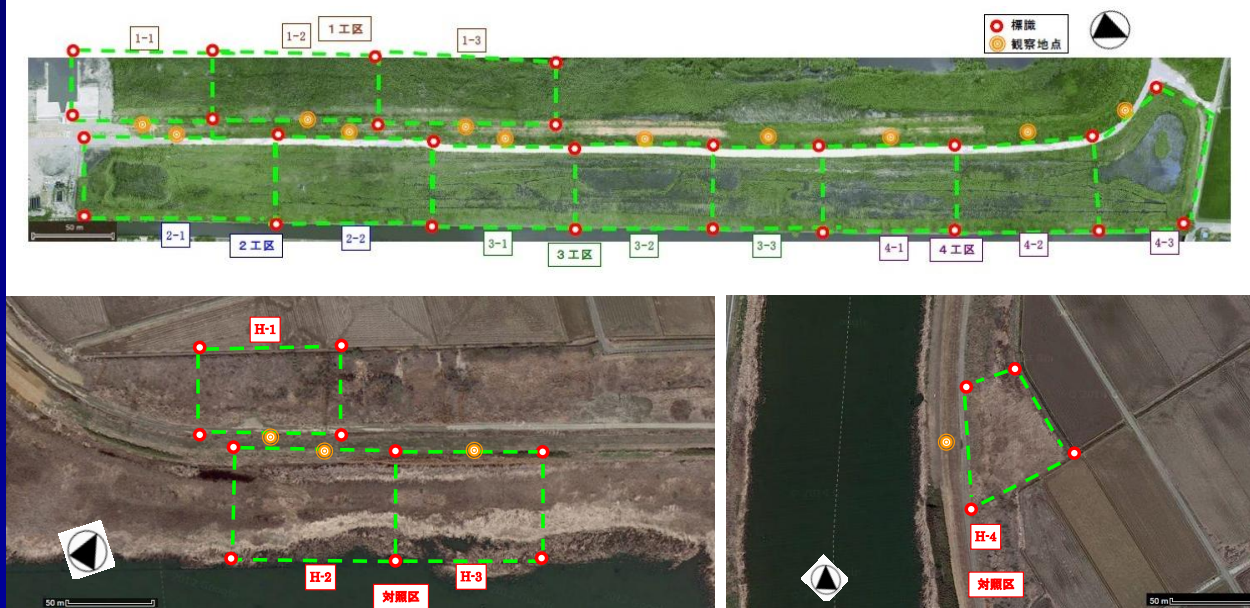
大竹工区(北池)の採取結果

鳥類利用実態調査(平成26年度)

北須賀工区調査位置



大竹工区調査位置

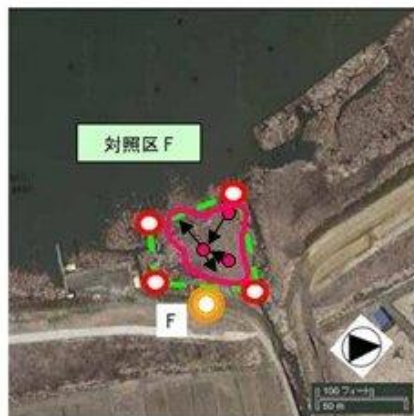


* H-1、H-4は、2工区～4工区(堤内地)の対照区、H-2、H-3は、1工区(堤外地)の対照区

北須賀工区・鳥類利用実態調査結果(平成26年度テリトリーマップ)

オオヨシキリ

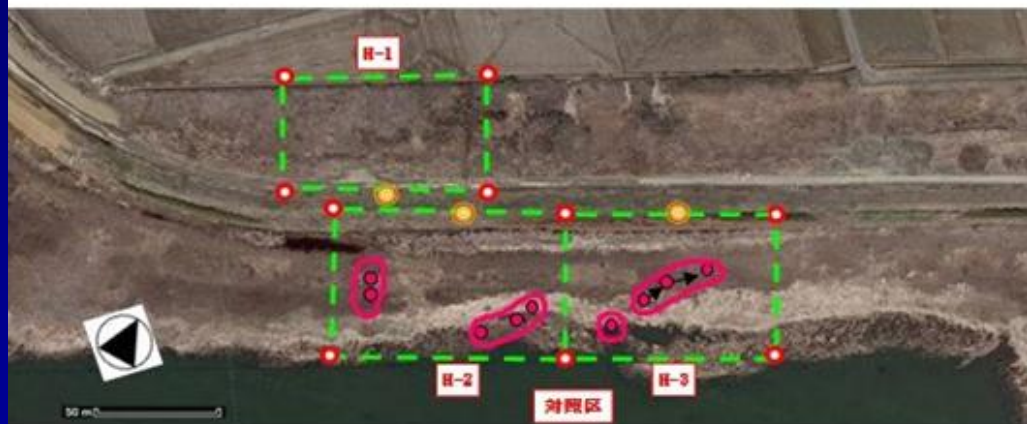
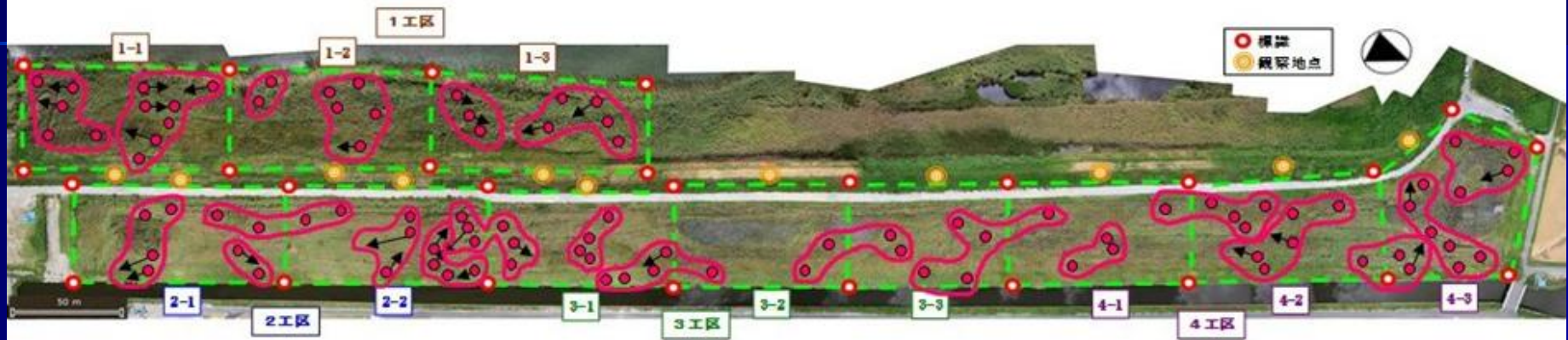
● = 3回目(6月1日)



大竹工区・鳥類利用実態調査結果(平成26年度テリトリーマップ)

オオヨシキリ

● = 3回目(6月1日)



北須賀工区・大竹工区 順応的管理の実施状況(平成24年度)

ヨシの生長を阻害する、セイタカアワダチソウ、ヤナギ等の除去を実施

北須賀工区 セイタカアワダチソウ除去



北須賀工区 ヤナギ除去



大竹工区 セイタカアワダチソウ除去



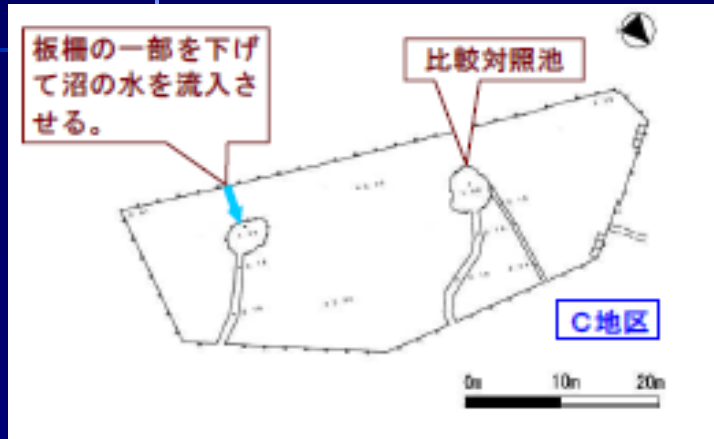
大竹工区 ヤナギ除去



北須賀工区 順応的管理の実施状況(平成24年度)

C地区において、沼側の板柵を一部下げて、沼の水を工区内の池に流入させる工事を実施。

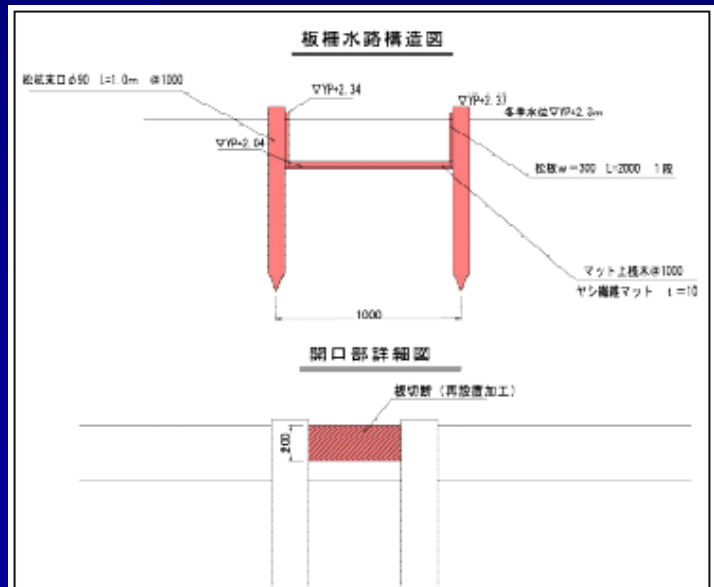
- ・板柵水路工(W=1,000 H=300):L= 5.0m
- ・素掘水路工(W=1,000 H=300):L=14.4m



板柵水路工 着工前



素掘水路工 着工前



板柵水路工 完成



素掘水路工 完成



子ども会議

成田市立神宮寺小学校4年生(平成26年度)
印西市立いには野小学校4年生(平成26年度)

- 実施時期: 6月下旬～7月上旬
- 内 容:
 - 印旛沼／鳥の講義(講師: 堀田先生／浅野先生)
 - 印旛沼見学(屋形船)
 - 北千葉道路工事現場見学(印旛沼渡河橋)
 - ヨシ原(大竹工区)見学



講義の様子



工事現場見学の様子



印旛沼見学の様子



ヨシ原(大竹工区)見学の様子